


整理番号	HT27105	分野	農学	(キーワード:アフリカ・食料問題)
------	---------	----	----	-------------------

東京農業大学

誰が救うのか？アフリカの食料問題と農業開発

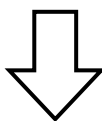
先生(代表者)	中曽根 勝重(なかそね かつしげ) 国際食料情報学部国際農業開発学科・准教授				
自己紹介	西アフリカの農業様式と農業の担い手を解明し、農業・農村開発の方法を探る研究をしています。専門は、農業開発経済学です。ガーナへは15年以上通い続けており、他にもナイジェリア、ニジェール、ブルキナファソ、シエラレオネなどで調査をしました。 アフリカの食料問題と農業開発について、今後どのような研究や国際協力が必要か皆さんと一緒に考えましょう！				
開催日時・ 主な募集対象	平成27年7月26日(日)	(対象)	高校生 (学年不問)	(人数)	25名
集合場所・時間	東京農業大学国際農業開発学科共通利用室	(集合時間)	10時(受付は9時半～)		
開催会場 (集合場所)	東京農業大学世田谷キャンパス 住所:〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 アクセスマップ: http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html				
内 容					
アフリカの発展の基盤となる農業開発に何が大切なのかを理解するために、以下の4つのテーマの体験型講義(座学+演習+実験)を行います。					
<ul style="list-style-type: none"> ① アフリカ農業の概要について ② 輸出品であるカカオや近年注目されているシアバターなどの生産と貿易について ③ アフリカ農村における食料事情と生計の手段について ④ 飢餓撲滅の切り札となるヤムイモの品種改良による生産性向上とその普及について <p>その他、アフリカで生産されている農産物や先進国で加工された製品の展示、科学研究の楽しさや意義を研究者・留学生と会話しながらのランチタイム、参加者の興味や将来への夢を語り合うディスカッションタイムを設け、参加者全員がアフリカの食料問題と農業開発を実現するために何ができるかを一緒に考えます。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
9:30~10:00 受付				○ 筆記用具 ○ ノート ○ タオル	
10:00~10:15 開校式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)					
10:15~10:45 <u>座学と演習「アフリカ農業の概要」</u> (アフリカの農業や農産物全般について学ぶ)				特 記 事 項	
10:45~10:55 小休憩					
10:55~11:25 <u>座学と演習「アフリカの輸出農産物</u> (アフリカの輸出農産物や有用資源について学ぶ)				簡単な作業をしますので、動きやすい服装で来てください。なお、昼食は準備してあります。	
11:25~11:35 小休憩					
11:35~12:20 <u>「アフリカの農村と生計手段」</u> (アフリカ農村の食料事情や生計の実態を学ぶ)					
12:20~13:20 <u>昼食をとりながら留学生やアフリカ滞在経験学生と懇親</u> (バナナで多様性を学ぶランチ)					
13:20~13:50 <u>座学と演習「アフリカの主食作物」</u> (アフリカのヤムイモを中心に主食作物を学ぶ)					
13:50~14:00 小休憩					
14:00~15:30 <u>実験の体験「ヤムイモの簡易的な品種識別」</u> (途中、小休憩有り) (DNA マーカーを用いた品種識別方法の実験を体験する)					
15:30~16:00 <u>ディスカッション「アフリカで何をしたいか、何ができるか」</u> (全員)					
16:00~16:20 閉校式(アンケートの記入、未来博士号授与)・解散					

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	エクステンションセンター事務室・菅田 隆
住所：	〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1
TEL 番号：	03-5477-2562
FAX 番号：	03-5477-2643
E-mail：	shougai@nodai.ac.jp
申込締切日：	平成 27 年 7 月 16 日(木)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中曽根勝重	H26～H28	基盤研究(C)	26450333	ガーナにおける市場経済化と小農生計メカニズムの変容に関する研究
中曽根勝重	H20～H23	若手研究(A)	20688010	西アフリカにおける農業生産構造の解明と農業・農村開発の方途に関する研究
中曽根勝重	H17～H19	若手研究(B)	17780176	ガーナにおける伝統的な営農様式の解明と農業生産性向上の方途に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。